令和８年１１月９日

那須烏山市議会議長　様

（議席番号）　１番　佐藤　利奈

一　般　質　問　通　告　書

次のとおり通告します。

質　問　事　項	質　問　の　要　旨	質問の 相手
1、安心して利用できる保健福祉センターのトイレ環境整理について	災害時の行政機能の代替拠点として位置づけられている保健福祉センターのトイレ環境について伺う。	市長
	① 保健福祉センターの和式・洋式トイレの設置状況と、市民及び職員から寄せられた利用上の課題等をどのように把握しているのか伺う。	
	② 誰もが安心して利用できる施設とするため、残されている和式トイレをすべて洋式化する考えはあるか伺う。また、具体的な整備時期をどのように考えているのか伺う。	
	③ 保健福祉センターのトイレ環境をはじめ、市民や職員から寄せられた施設改善の要望は、どのような過程で検討・判断され、具体的な改善につなげられているのか伺う。	
2、市民の命と安全を守る緊急情報の伝達と防災行政無線の必要性について	災害や緊急事態が起きてからではなく、市民の命と安全を守るためには、平常時からの備えが重要である。 その必要性を市民と共有し、理解を得ながら整備に向けて進めていくことが大切だと考える。市民の命と安全を守るための市の考えを伺う。	市長 教育長
	① 緊急性の高い情報を市民に伝える際、現在どのような手段を用いているのか伺う。また、小中学校内では市役所・学校・警察・消防が迅速に情報を共有し、児童生徒への直接的な注意喚起を含めて対応する体制は整っているのか伺う。	
	② 防災行政無線については、これまでも議会で繰り返し取り上げられ、市としても整備に向けた調査や検討を進めてきたと認識している。これまでの取り組みを踏まえ、現在の整備に向けた進捗状況と、実際の整備に至るまでに残されている課題について伺う。	

那須烏山市議会
受
8.11.9
付
3

質　問　事　項	質　問　の　要　旨	質問の 相手
3、 地域の魅力創出と防災機能を備えた道の駅の整備について	道の駅を整備すること自体を目的とするのではなく、地域の魅力と活力を生み出し、幅広い世代につながる持続可能な施設として整備するための市としての考えを伺う。	市長
	① 道の駅の整備については、市として検討が進められてきたが、その過程でどのような課題があり、現在どこまで解決されているのかを含め、現在の進捗状況と、今後の整備に向けた具体的な方針及びスケジュールについて伺う。	
	② 「食べる・買う・遊ぶ・守る」の機能を一体化した魅力ある道の駅づくりに向けて、地域の農産物や特産品、観光資源をどのように生かしていく考えか伺う。また、地域経済の活性化や新たな雇用の創出につなげていき、市民や事業者、若い世代の意見を今後の施設づくりにどのように反映していくのか、市の考えを伺う。	
	③ 平常時には地域の交流やにぎわいを生み出し、災害時には一時避難、物資供給、情報提供などを行う防災拠点へと機能を切り替えられる施設とすることが重要と考える。道の駅の整備にあたり、こうした防災機能を備える考えはあるか伺う。また、整備費用や維持管理費を踏まえ、将来にわたって地域の魅力と活力を生み続ける持続可能な施設としていくための市の考えを伺う。	

総　計　時　間	50 分	発言所要時間	25 分	答弁を求める予想時間	25 分